| 整理番号 | 受付年月日 | 相談者 | 相談方法 |
|---|---|---|---|
| ２－３－１ | 2017.2.1 | 匿名 | 直接 |

**質問内容**

冷暖房の効果を上げるのにサーキュレーターが有効と聞きました。これについて教えて下さい。

**回　答**

ご存じの様に暖かい空気は部屋の上部に溜まり易く、冷たい空気は低い足元に溜まり易いものです。サーキュレーター（循環器）は、天井や壁にファンをセットして空気を循環させることで、部屋の上下の温度差を少なくし、室温を均一にするための装置です。

扇風機は、体に風を当て、暑さをしのぐためのものですが、サーキュレーターは、直進性の高い風を発生させ、冷暖房効率を高めるために、室内の空気を循環させるという働きの違いがあります。

サーキュレーターの設置効果についてはあちこちで評価されていますが、設置前後や稼働前後でどれだけ電力消費量が減ったという様な（公的機関が実施したデジタルな）データは見当たりませんでした。

以下に“電力比較サイト・エネチェンジ”のサイトに記載されていた例を紹介します。

【条件設定】①外気温に大差がない冬の 2 日間、1 日目はエアコンのみで運転、2 日目はエアコンとサーキュレーターを一緒に運転

②朝 5 時から夕方 5 時までの電気代の差を比較

【計　算】　1 日目：エアコンのみで運転した場合の電力消費量：6.95kWh（電気代→¥187.5 円）

2 日目：エアコンとサーキュレーターを併用した場合の電力消費量:6.53kWh（電気代→¥176.3 円）

（1kWh あたりの電力量料金を 27 円として計算）

【結　論】　エアコンのみで運転した日と比べてサーキュレーターを併用した日は、同じ設定温度でも体感温度がとても暖かく感じ、設定温度を**普段より 1℃下げることができた。**

電気代節約効果＝187.5-176.3＝11.2 円/日＝**336 円/月**

上記では冬季の空調機の設定温度を 1℃下げた事例となっていますが、夏季の例としてネット上では以下の例も紹介されています。

A さんは、夜の 7 時から、深夜の午前 3 時頃まで 25℃設定でほぼ毎日エアコンをつけていました。この頃（7 月）の電気代は 1 ヶ月約 7000 円程度です。しかし、何かで噂を聞きつけ試しにサーキュレーターを購入してみたのです。驚いたのは、今までの 25℃では寒く感じるという事。

なので、一般的に節電効果があると言われる 28℃まで設定温度を上げてみました。その**差は 3℃**です。この状態でしばらく使ってみることにしたのです。少々室温が上がっても、サーキュレーターの力で快適なので特に問題はありませんでした。

この例では空調機の設定温度が3℃下がって、**電気代節約は月に 500 円**となっています。

サーキュレーターをすると温度均一化効果が大きく、これに伴って節電効果が期待できるのは明らかで、私達(UNCCA)の事務所でも実体験済みです。但し、最近はサーキュレーターも様々な種類のものが市販されておりますので、部屋の大きさに見合うものを適切に設置して効果を大きくすることをお勧めします。

**参　考**

役立つ情報はいっぱいサイト：　http://役立つ.com/archives/609.html

電力比較サイト・エネチェンジ：https://enechange.jp/articles/air-conditioner-circulator#i